



大型手動タイプ チェーン式/ループコード式

取扱説明書 保証書付き

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

お読みになった後は、大切に保管してください。

INDEX

安全にご使用していただくために	1
取付け完成図と各部の名称	5
付属部品	6
取付け前の準備と確認	7
ブラケットの取付け方法	8
製品の取付け方法	10
製品の取外し方法	14
操作方法	15
取付け方(天井付け・正面付け)の変更方法	17
初巻きの再設定方法(初巻きの調整)	18
下限位置の設定方法(チェーン式)	19
クリップの使用方法	20
セーフティコネクタについて(チェーン式)	21
お手入れ方法	22
こんなときには	23
メンテナンスシールについて	24
保証について	27

販売店様へのお願い

本取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡しください。

安全にご使用していただくために

必ずお守りください。

ここではお買い上げいただいた製品を正しく取付け、安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。

取付けの前によくお読みになり、適切な取扱いをしていただきますようお願いいたします。

■表示内容と異なる誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、「重傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し説明しています。



禁止

製品の取扱いにおいて、その行為をしてはいけない「禁止」の内容です。



強制

製品の取扱いにおいて、その行為を必ずしていただく「強制」の内容です。

■取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)



警告

《取付け上のご注意》

⊘ **付属のネジは木質以外の下地に使用しないでください。**

付属のブラケット取付けネジは木枠用です。木質以外の下地(石膏ボード等)に取付ける場合は、取付け面の材質、ネジ穴に適合するネジおよびプラグ・アンカー等を別にご用意ください。ブラケットが確実に取付けられていないと製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

❗ **ブラケットは正しく取付けてください。**

ブラケットは取扱説明書に記載されている数量、ネジ本数で取付位置に従い正しく取付けてください。確実に取付けられていないと製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

❗ **電動工具を使用する場合は、下地にあった適正なトルクで取付けてください。**

下地やネジ、アンカーにあった適正なトルクで取付けてください。過度なネジの締付けは下地やネジが破損し製品が落下する思わぬ事故の原因となります。

❗ **製品が確実に固定されるまでスクリーン本体から手を離さないでください。**

製品本体をブラケットに取付ける際は、製品がブラケットにしっかりと固定されているか必ず確認してください。取付けが不十分な場合、製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

警告

《取付け上のご注意》

① 操作側ブラケットと製品本体の隙間は3mm以上空けないでください。

取扱説明書「製品の取付方法」をよくお読みになり隙間を調整し、しっかりと取付けてください。

3mm以上隙間を空けると製品落下の原因となります。

① 製品が確実に固定されているか必ず確認してください。

製品本体をブラケットに取付ける際は、製品がブラケットにしっかりと固定されているか必ず確認してください。

取付けが不十分な場合、製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

① お子様がいるご家庭では、製品の近くにソファやベッドを置かないでください。

ソファやベッドに上がると、操作コードに手が届き思わぬ事故の原因となります。



日本ブラインド工業会

注意

《取付け上のご注意》

① 屋外には取付けしないでください。

本製品は屋内用です。屋外で使用すると破損や故障の原因となります。

① 水まわり向け製品以外は水に濡れる場所へ取付けしないでください。

水に濡れる場所や結露が発生しやすい場所でのご使用は破損や故障の原因となります。



水濡れ禁止

① 高温多湿となる場所へは取付けしないでください。

サウナ・浴室・湯沸器近く・ボイラー室等でのご使用は故障の原因となります。



水場使用禁止

■ 使用上のご注意 (ご使用前に必ずお読みください)

警告

《使用上のご注意》

① 定期的に製品の取付け状態を確認してください。

1年に1回程度、製品本体がガタツキ無く、しっかりと固定されていることを確認してください。もし、ガタツキがあった場合は、再度、取扱説明書に従い取付けを行ってください。

① お子様やペットをコードやチェーン等で遊ばせないでください。

コードやチェーン等が首や体に巻きついて重大な事故の原因となります。

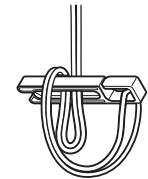


日本ブラインド工業会

① 操作をしない時はコードやチェーンを束ねてください。

お子様やペットの首や体にコードやチェーンが巻きつくと重大な事故の原因となります。

付属のクリップでコードやチェーンを束ねて、お子様の手の届かない位置で固定してください。



① 操作コード、チェーン等にぶら下がることや無理な操作はしないでください。

過度な力や無理な操作を行うと製品の破損や落下事故の原因となります。



① 製品に物を載せないでください。

製品の上に物を載せることやハンガーなどを吊り下げると製品に無理な力が加わり、破損や落下事故の原因となります。



⚠ 注意

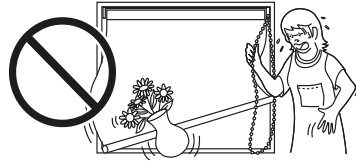
《使用上のご注意》

⊘ 製品高さ寸法の範囲を超えて使用しないでください。

製品の破損や故障など思わぬ事故の原因となります。

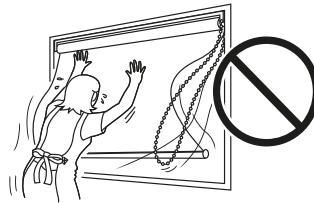
⊘ 製品の動作範囲付近には物を置かないでください。

置いている物や製品の破損、落下など思わぬ事故の原因となります。



❗ 風の強い時は必ず窓を閉めてください。

スクリーン（製品）が風にあおられ、製品や周りの物が破損する恐れがあります。



⊘ 火のそばでの使用はおやめください。

製品や部品が高温になり、変形や火災の原因となります。



火気厳禁

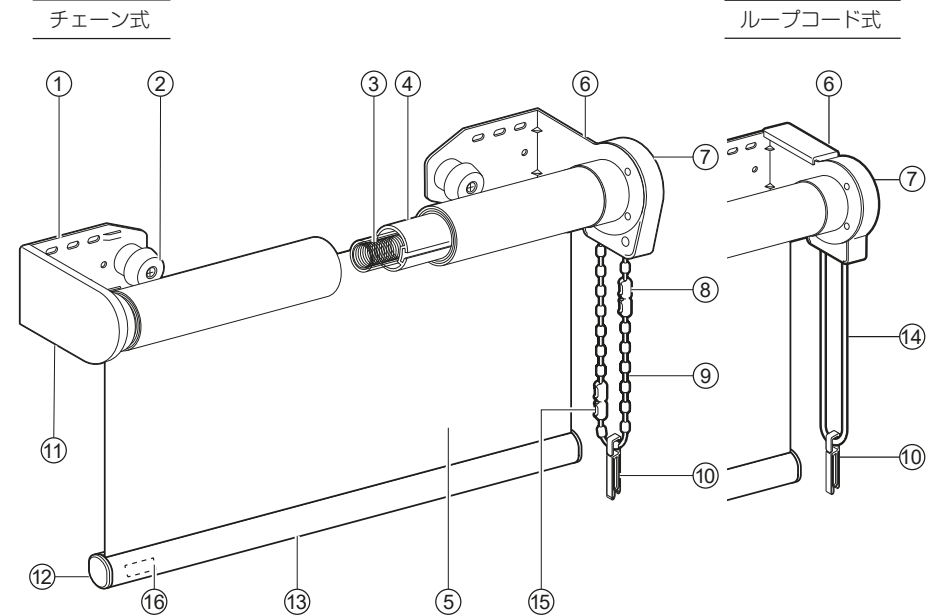
⊘ 製品の分解、改造はおやめください。

製品の破損や故障、落下など思わぬ事故の原因となります。



分解禁止

取付け完成図と各部の名称



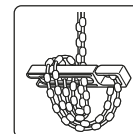
- | | |
|---------------|-----------------|
| ① 反操作側ブラケット | ⑨ ボールチェーン |
| ② ウェイトバーストッパー | ⑩ クリップ※4 |
| ③ スプリングセット※1 | ⑪ アングルカバー |
| ④ 巻取りパイプ | ⑫ ウェイトバーキャップ |
| ⑤ スクリーン | ⑬ ウェイトバー |
| ⑥ 操作側ブラケット | ⑭ 操作コード |
| ⑦ ホイールケースカバー | ⑮ セーフティーコネクター※3 |
| ⑧ 下限ストッパー | ⑯ メンテナンスシール※2 |

※1：製品サイズによりスプリングセットを内蔵していない場合があります。

※2：修理時には製造年月・受注番号が必要です。
メンテナンスシールをご確認ください。

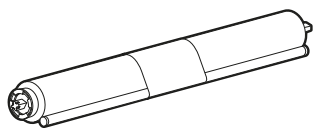
※3：セーフティーコネクターはループ状のチェーンに通常操作以上の荷重がかかった際に分離し、人体や製品を保護する補助部品です。

※4：クリップは、ループ状のチェーン・コードを束ねる際にお使いいただく安全補助部品です。

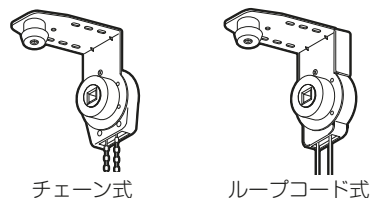


付属部品

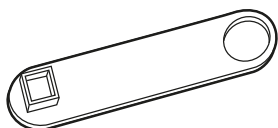
- スクリーン本体



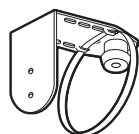
- 操作側ブラケット (1個)



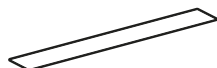
- 初巻きハンドル (1個)



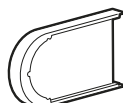
- 反操作側ブラケット (1個)



- ブラケット位置出しテープ (1枚)



- アングルカバー (1個)



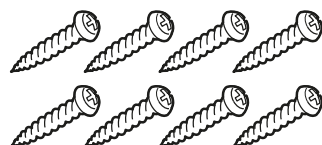
※ 反操作側ブラケットに取付けられています。

- 下限ストッパー (1個)

※ 逆巻き仕様正面付けの場合は
2個付属します。



- ブラケット取付けネジ (8本)



警告

付属のネジは木質以外の下地に使用しないでください。

付属のブラケット取付けネジは木枠用です。木質以外の下地(石膏ボード等)に取付ける場合は、取付け面の材質、ブラケットのネジ穴(φ4.5mm)に適合するネジおよびプラグ・アンカー等を別にご用意ください。ブラケットが確実に取付けられていないと製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

取付け前の準備と確認

1. 製品が届きましたら製品と付属品の確認をしてください。

製品の変形、破損、付属品の不足等がある場合は取付けできませんのでお買い上げいただいた販売店、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

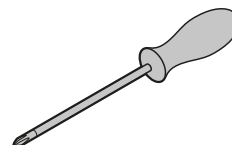
2. 保護材は、保護シートや保護フィルムの記載内容に準じて取外してください。

・梱包材(保護材)の廃棄はお住いの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。
・不要になった梱包材はお子様の手の届かないところに置いてください。

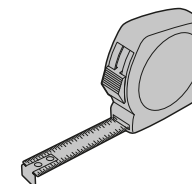
3. 取付ける場所の下地を確認してください。

・製品に付属しているネジは木枠用です。木部以外への取付けには使用しないでください。
・木部に取付ける場合は、下地の厚さが10mm以上あることを確認してください。
・木部以外の下地に取付ける場合は、その下地に応じたネジ、アンカー等をご使用ください。

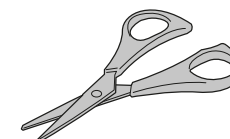
4. 取付けの際は、以下の工具を用意してください。



プラスドライバー



巻き尺(メジャー)

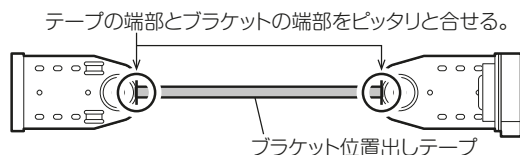


はさみ

ブラケットの取付け方法

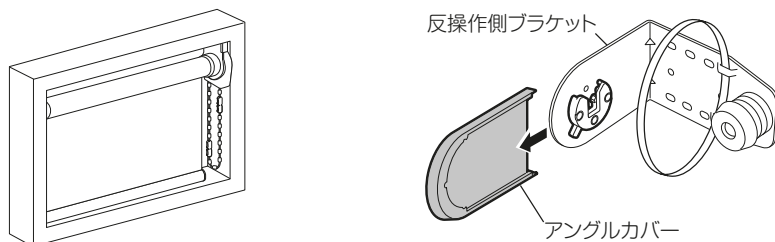
ブラケット取付け位置

- ・ブラケットは左右並行（一直線上）になるように取付けてください。

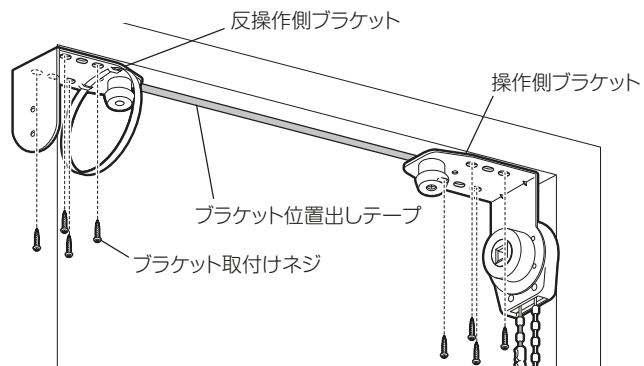


天井付け（窓枠の内側に取付ける場合）

- ① 取付け作業を行う前に反操作側ブラケットからアングルカバーを外してください。



- ② 取付け面に「ブラケット位置出しテープ」を貼り、左右のブラケット位置を決めてください。
 - ③ ブラケットは必ず4本のブラケット取付けネジでしっかりと固定してください。
- ※ 連窓に取付ける場合、アングルカバー取付けのため、反操作側は3～5mmのすき間を設けてください。

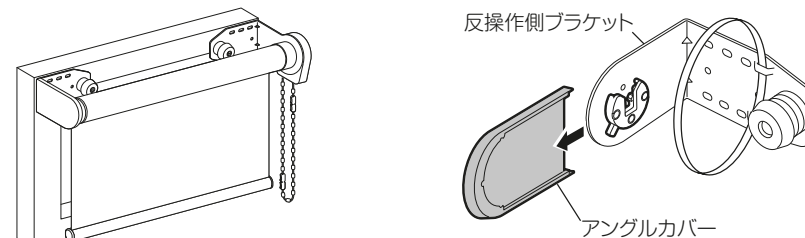


必ず4本の
ネジで
固定する。

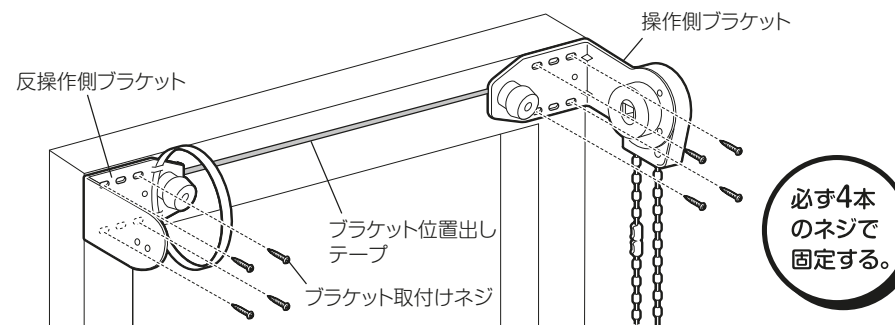
- ④ ブラケット取付け後はブラケット位置出しテープを取外してください。

正面付け（窓枠の外側に取付ける場合）

- ① 取付け作業を行う前に反操作側ブラケットからアングルカバーを外してください。



- ② 取付け面に「ブラケット位置出しテープ」を貼り、左右のブラケット位置を決めてください。
 - ③ ブラケットは必ず4本のブラケット取付けネジでしっかりと固定してください。
- ※ 連窓に取付ける場合、アングルカバー取付けのため、反操作側は3～5mmのすき間を設けてください。



必ず4本の
ネジで
固定する。

- ④ ブラケット取付け後はブラケット位置出しテープを取外してください。

警告

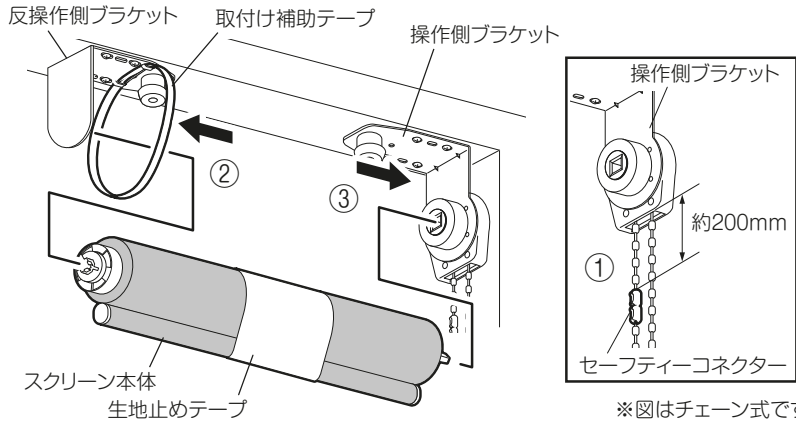
- ・木部以外に取付ける場合は下地の種類や構造に応じ穴径（φ4.5mm）に合った適正なネジやアンカー等を使用してください。皿ネジはブラケットが変形する恐れがありますので使わないでください。ブラケットが確実に取付けられないと製品が落下し事故の原因になります。

製品の取付け方法

天井付け（窓枠の内側に取付ける場合）の取付け

必ず手順の通りに取付けてください。

- ① 操作側ブラケットのチェーンに付いているセーフティコネクタを下図のようにブラケットから約200mm程度下の位置に合わせてください。（チェーン式のみ）
- ② スクリーン本体を反操作側ブラケットの取付け補助テープに通し、仮置きしてください。
- ③ 操作側ブラケットにスクリーン本体を差し込んでください。



※図はチェーン式です。

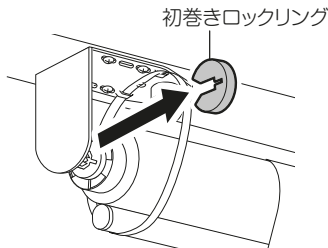


警告

左右のブラケットに固定されるまでは、手を離さないで作業してください。

スクリーン本体が反操作側ブラケットに固定されるまでは、操作側ブラケットからスクリーン本体が抜けないように必ず手で矢印③の方向に押し込みながら作業してください。スクリーン本体が落下してケガや物を破損する恐れがあります。

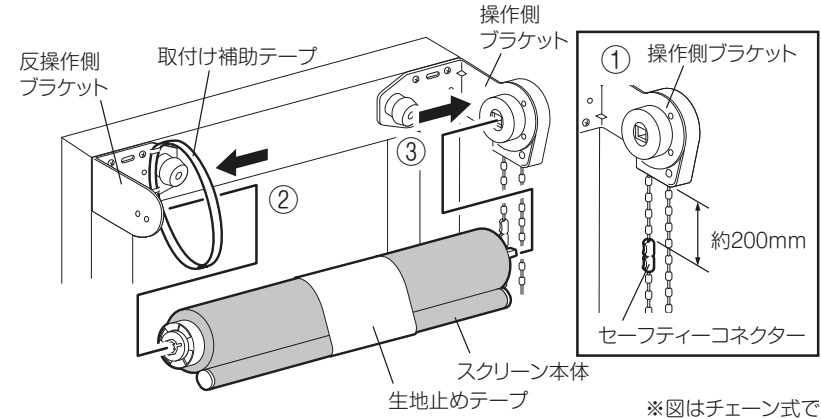
- ④ 反操作側ブラケットへ取付けの前に、初巻きロックリングが付いている場合、初巻きロックリングを本体から取外してください。
※ 製品サイズにより初巻きロックリングが付いていない場合があります。



正面付け（窓枠の外側に取付ける場合）の取付け

必ず手順の通りに取付けてください。

- ① 操作側ブラケットのチェーンに付いているセーフティコネクタを下図のようにブラケットから約200mm程度下の位置に合わせてください。（チェーン式のみ）
- ② スクリーン本体を反操作側ブラケットの取付け補助テープに通し、仮置きしてください。
- ③ 操作側ブラケットにスクリーン本体を差し込んでください。



※図はチェーン式です。

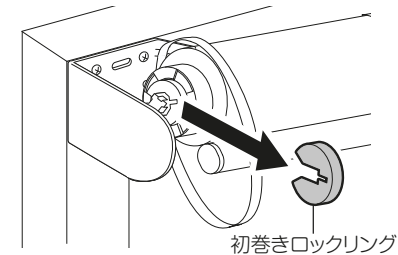


警告

左右のブラケットに固定されるまでは、手を離さないで作業してください。

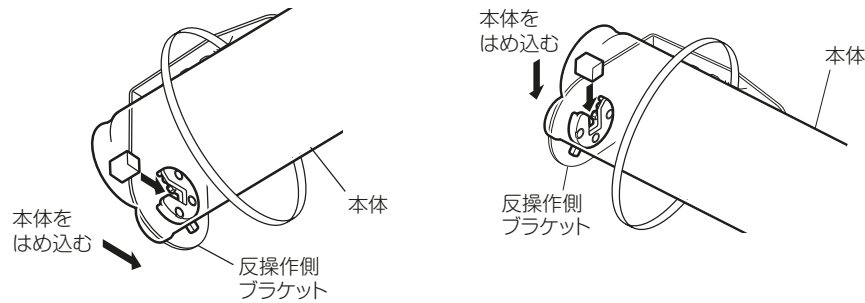
スクリーン本体が反操作側ブラケットに固定されるまでは、操作側ブラケットからスクリーン本体が抜けないように必ず手で矢印③の方向に押し込みながら作業してください。スクリーン本体が落下してケガや物を破損する恐れがあります。

- ④ 反操作側ブラケットへ取付けの前に、初巻きロックリングが付いている場合、初巻きロックリングを本体から取外してください。
※ 製品サイズにより初巻きロックリングが付いていない場合があります。

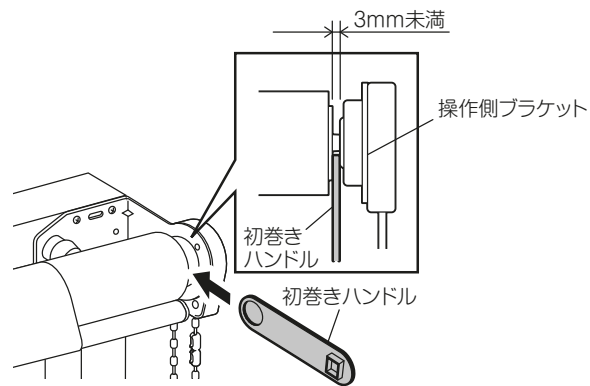


⑤ 反操作側ブラケットに本体をゆっくりとはめ込んでください。

天井付け(窓枠の内側に取付ける場合) 正面付け(窓枠の外側に取付ける場合)



⑥ 施工後に初巻ハンドルの取手側を本体と操作側ブラケットの間に差し込み、隙間が初巻ハンドルの厚さ(3mm)より狭いことを確認してください。
隙間が初巻ハンドルの厚さより大きい場合はブラケットを取付け直し再度初巻ハンドルを差し込んで確認してください。



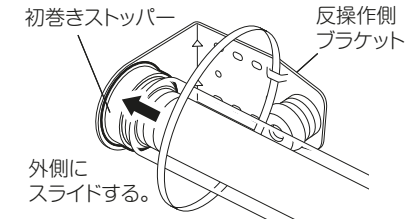
警告

操作側ブラケットと製品本体の隙間は3mm以上空けないでください。

取扱説明書「製品の取付け方法」に従い隙間を調整して、しっかりと取付けてください。
3mm以上隙間を空けると製品落下の原因となります。

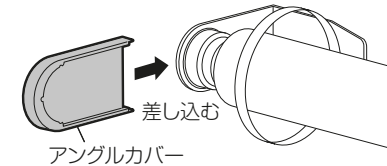
⑦ 反操作側スクリーン本体の初巻きストッパーを外側に、スライドさせてください。

※アングルカバーは、必ず初巻きストッパーを外側にスライドさせてから取り付けてください。



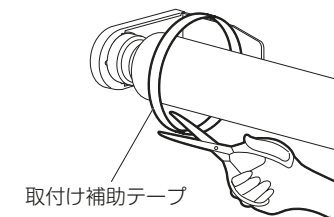
⑧ アングルカバーを「カチッ」と音がするまで差し込み、取付けてください。

※初巻きストッパーと、アングルカバーの溝がかみ合うように差し込んでください。



⑨ 反操作側ブラケットの取付け補助テープを切り、抜き取ってください。

最後に生地止めテープをはがしてください。



警告

定期的に製品の取付け状態を確認してください。

1年に1回程度、製品本体がガタツキ無く、しっかりと固定されていることを確認してください。
もし、ガタツキがあった場合は、再度、取扱説明書に従い取付けを行ってください。

製品の取外し方法

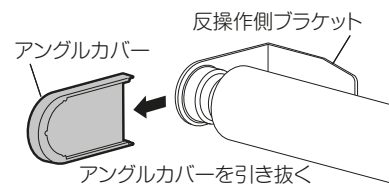


警告

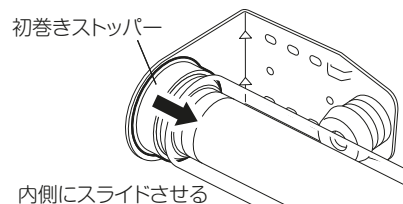
製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

製品を支えながら取外し作業を行わないと製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

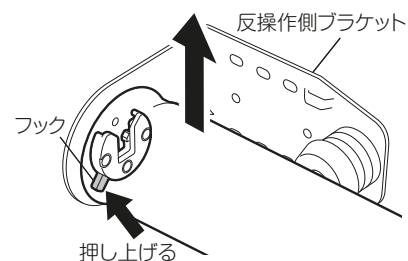
- ①スクリーンを巻き上げてください。
反操作側ブラケットからアングルカバーを取外してください。



- ②初巻きストッパーを内側にスライドさせてください。
(スプリングセット仕様の場合、初巻きがロックされます)



- ③反操作側ブラケットのフックを押し上げながら、スクリーン本体を取外してください。
※上方方向に外す(天井付けの場合、手前方向に外してください)



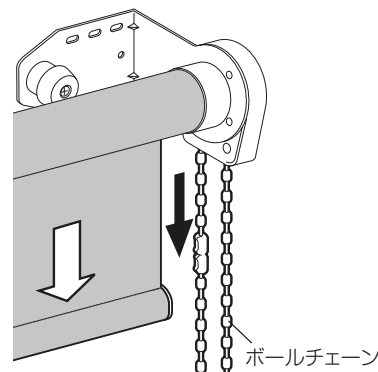
※製品を取外した後、初巻きストッパーが解除されると製品本体の軸部分が勢いよく回転して思わぬ事故の原因となりますので、ご注意ください。

操作方法

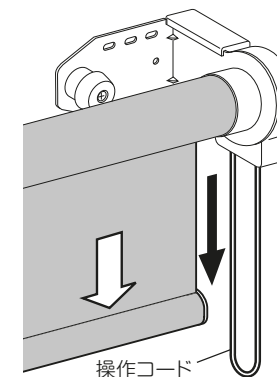
スクリーンを降ろす

奥側のボールチェーン(操作コード)をゆっくり引いてスクリーンを降ろしてください。

チェーン式



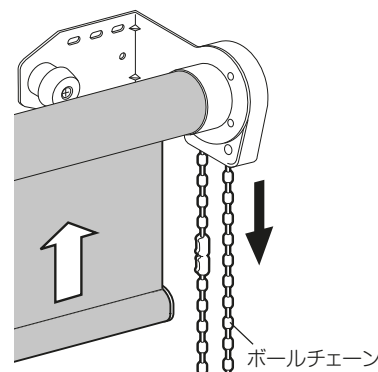
ループコード式



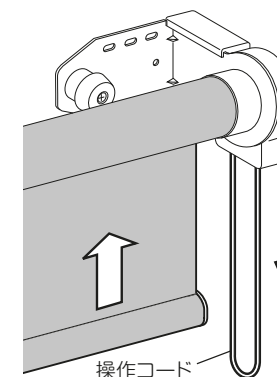
スクリーンを上げる

手前側のボールチェーン(操作コード)をゆっくり引いてスクリーンを上げてください。

チェーン式



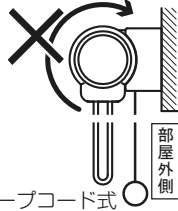
ループコード式



⚠ 注意

スクリーンを逆方向に巻き取らないでください。

スクリーンを最下限位置より巻き上げる際は、通常の巻き上げ方向と反対方向に操作しないでください。反対方向に巻き上げようとするとう製品の破損や故障、落下など思わぬ事故の原因となります。



※図はループコード式

製品の動作範囲付近には物を置かないでください。

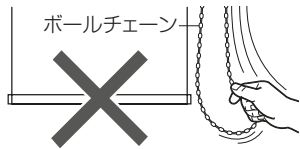
置いている物や製品の破損、落下など思わぬ事故の原因となります。

操作方法の注意点

操作の際に注意していただくことを表示しています。操作する前によくお読みになり、適切に操作していただきますようお願いいたします。

注意に従い操作しない場合、スクリーンに巻きずれが生じ、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（ほつれ、しわ、破れ等）する恐れがあります。

- ボールチェーンや操作コードを急激に引いて操作しないでください。



取付け方(天井付け・正面付け)の変更方法

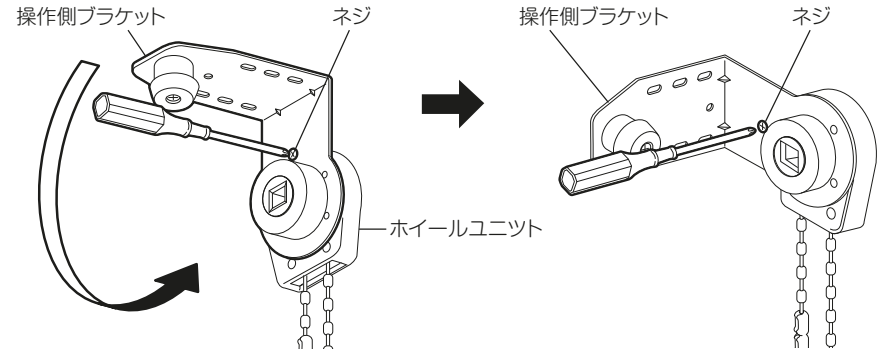
操作ブラケットの向きはお客様の注文指示により製作しています。取付け方を変更したい場合に行ってください。

⚠ 警告

ホイールユニットの回転は90°回して確実に「カチッ」と音がするまで行ってください。

【天井付け】から【正面付け】へ変更

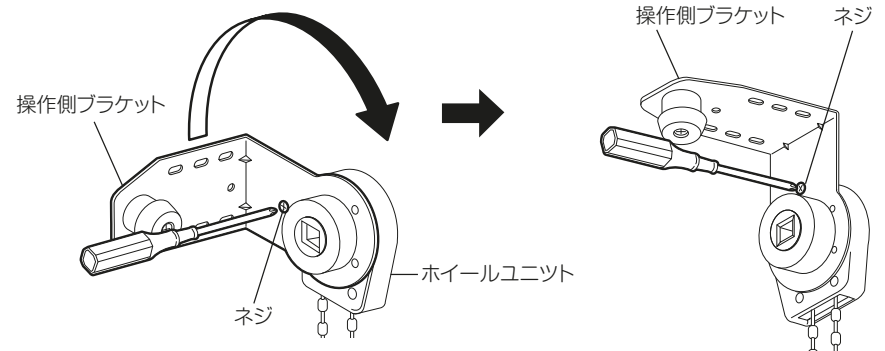
- ① 下図のネジをドライバーで取外して操作側ブラケットを矢印の方向に90°回転してください。
※ 取外したネジをなくさないようにご注意ください。
- ② ネジをしめてしっかりと固定してください。



※図はチェーン式の場合

【正面付け】から【天井付け】へ変更

- ① 下図のネジをドライバーで取外して操作側ブラケットを矢印の方向に90°回転してください。
※ 取外したネジをなくさないようにご注意ください。
- ② ネジをしめてしっかりと固定してください。



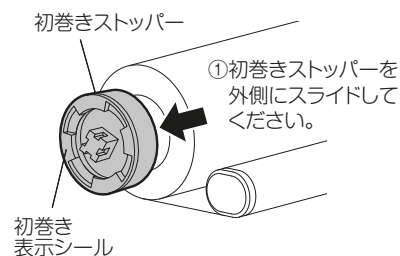
※図はチェーン式の場合

初巻きの再設定方法 (初巻きの調整)

本製品は、出荷時に初巻き (スプリングに与えてある回転) の調整を完了しておりますが誤って初巻きが戻ってしまった場合に、初巻きを与え直してください。

※ 製品サイズによってスプリングセットが内蔵されていない場合には、調整をする必要はありません。スクリーン本体を取付けてある場合は、14ページの「製品の取外し方法」を参考に本体を取外した後、初巻きを与えてください。

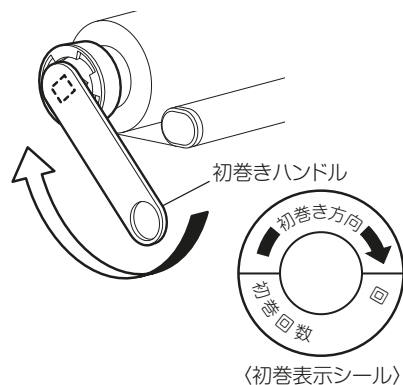
- ① 初巻きストッパーを外側にスライドしてください。初巻きロックが解除されます。



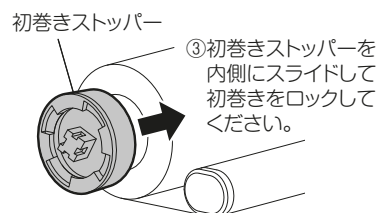
注意

初巻きを与えた状態で初巻ストッパーを解除するとストッパーが急激に回転して危険です。指等を巻き込まれないよう注意してください。

- ② 初巻き表示シールに記載してある方向、回数の初巻きを付属の初巻きハンドルを使用して与えてください。



- ③ 初巻きストッパーを内側にスライドしてください。初巻きがロックされます。

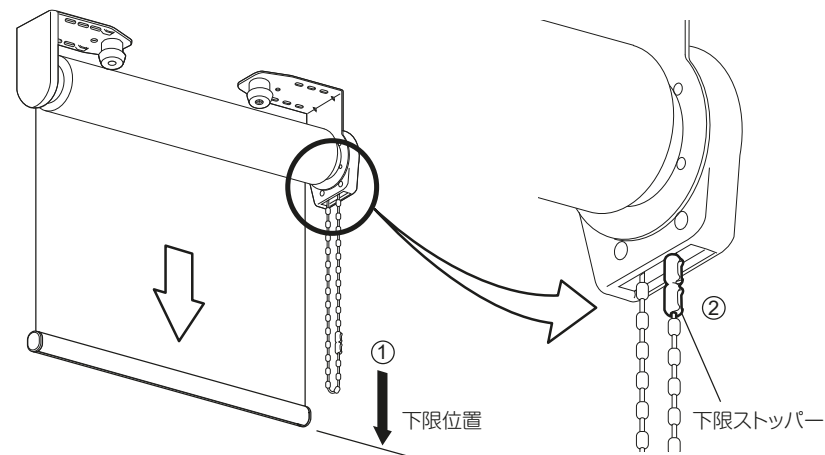


※ 初巻きハンドルは初巻きがロックされてから取外してください。

下限位置の設定方法 (チェーン式)

スクリーンの下限位置を設定します。

- ① スクリーンを設定したい下限位置まで引き出し止めてください。
② 下図のように付属の下限ストッパーを手前側の操作チェーン最上部に取付けてください。



クリップの使用法



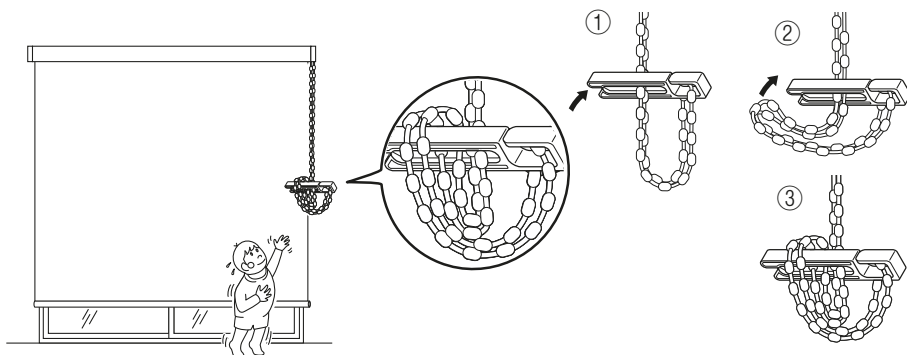
警告

操作をしない時はコードやチェーンを束ねてください。

お子様やペットの首や体にコードやチェーンが巻付きつくと重大な事故の原因となります。
付属のクリップでコードやチェーンを束ねて、お子様の手の届かない位置で固定してください。

使用方法

①～③の手順でチェーンをクリップで束ねてください。



注意

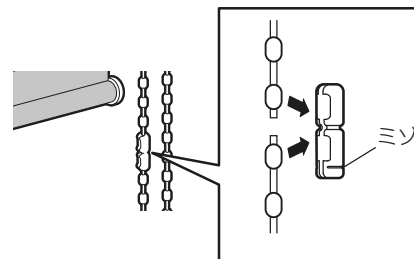
クリップご使用の際は、チェーンがズレ落ちないことをご確認ください。

セーフティーコネクターについて (チェーン式)

ボールチェーンには安全にご使用いただくために「セーフティーコネクター」を取付けています。
これはボールチェーンに通常操作以上の力がかかった際にボールチェーンを分離させ、人体や製品を保護する補助部品です。

万が一操作中に外れてしまった場合は、はめ直してご使用いただけます。

頻繁に外れる場合は、部品の交換が必要となりますので、お買い上げいただいた販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。



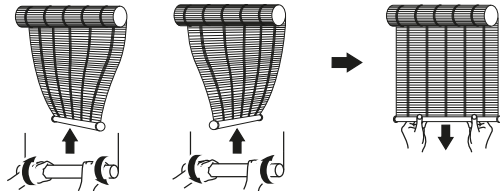
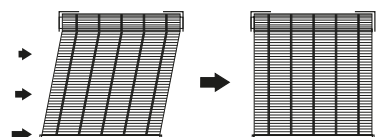
注意

セーフティーコネクターはスクリーンを巻き上げた状態でミゾが下側になるように取付けてください。

お手入れ方法

- ・ 日頃のお手入れは、きれいなハンドモップ等でほこりを取り払ってください。
- ・ 汚れた際は、すぐに乾いた布で吸い取るか、水で固く絞ったきれいな布で軽く拭き取ってください。
- ・ スクリーンは特殊加工しているため、折ったり曲げたりするとシワや跡が残る場合があります。取扱いには十分注意してください。
- ・ 水拭き可能な部品の消毒や清掃をする場合、エタノールをはじめ薬品類のご使用は劣化の原因になります。柔らかい布を用いて水拭き、または水で200倍程度に薄めた中性洗剤で軽く拭き取っていただくことをお勧めします。

こんなときには

現象	改善方法
スクリーンがきれいに巻き取られない。	● 取付け面が水平ではない場合 製品が水平になるように取付け面を調整してください。
スクリーン端部がほつれてきた。	● スクリーンが両サイドのユニットに当たっている場合 スクリーンが巻取りパイプにきれいに巻き取られるよう調整(上記)した後ほつれたスクリーンの端部をはさみで切り取ってください。
スクリーンが汚れた。	すぐに乾いた布で吸い取るか、水で固く絞ったきれいな布で軽く拭き取ってください。スクリーンを一度濡らすと変色することがあります。水に濡らさないよう十分注意してください。
スクリーンが最上段まで巻き上がらない。	セーフティーコネクターの位置がずれているため、取扱説明書の「製品の取付け方法」のセーフティーコネクターの位置を再確認してください。(チェーン式)
スクリーンが最下段まで降りない。	下限ストッパーの位置がずれているため、取扱説明書「下限位置の設定方法」を再確認してください。(チェーン式)
経木がねじれている。	経木をウエイトバーから両手で軽くしぼりながら巻き取ってください。 ※ 一度で直らない場合は2～3度繰り返してください。 
経木がゆがんでいる。	経木側面を手で軽く押して、垂直になるように調整してください。 

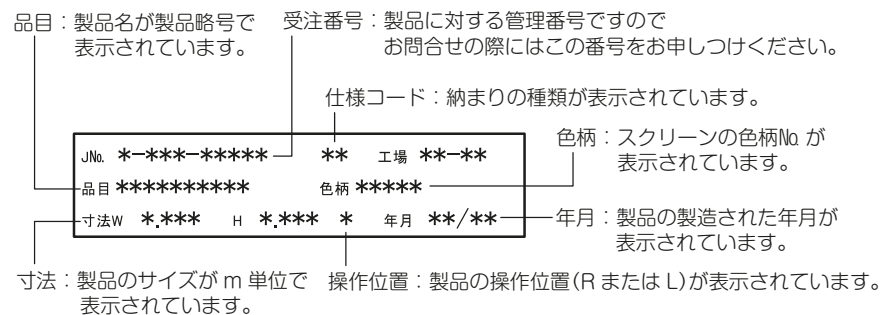
※ 経木について：経木は天然素材を使用しているため、色ムラ・色落ちが発生します。

上記以外の場合や改善をしても直らない場合、その他の問題が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

メンテナンスシールについて

この製品についての詳細はメンテナンスシールに記載してあります。
メンテナンスシールの貼り付け位置は、「取付け完成図と各部の名称」をご覧ください。

メンテナンスシール



MEMO

この製品は保証対象製品です。以下の保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
当製品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、当社保証規定に従って修理させていただきます。
修理をご依頼の場合は、メンテナンスシールをご確認の上、お買い上げいただいた販売店又は、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

保証期間：お買い上げ日より3年間 保証規定

- 取扱説明書・本体注意ラベル・操作カードに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は無償で修理させていただきます。但し、消耗部品（スクリーン部・コード・チェーン類）の無償保証期間は1年となります（スクリーン部の汚れは対象外）。キズ・汚れ等につきましては、7日以内にお申し出ください。
- 保証期間内でも次の場合は無償修理対象外（有償修理）となります。
 - ・取付け上の誤り、使用上の誤りによる故障または破損。
 - ・不当な改造、修理による故障または破損。
 - ・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障または破損。
 - ・特殊環境（極度の高温多湿、薬品のガス、公害、粉塵等）による故障または破損。
- お買い上げ日とはメンテナンスシールに記載されている製造年月となります。

●お客様サービス窓口：TEL.03-3272-2595
（お問合せ時間：9:00～17:30）
※土日祝日、夏季、年末年始を除く

株式会社ニチベイ
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4

お客様MEMO

最新の取扱説明書は、ニチベイウェブサイトで簡単にご確認いただけます。
下記URLより取扱説明書ダウンロードページへお進みください。

株式会社ニチベイ
www.nichi-bei.co.jp